

学校だより

南京はぜ

「子どもたちの夢の実現に向けて」

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい子」

二小っ子根っこづくり運動

- 進んであいさつ、元気な返事
- はきものそろえ
- 勉強集中
- だまってそうじ
- 元気に外遊び



「幼少期に学んだ知識や体験は忘れない」

先週の大雨が嘘のように晴れ、大変良い天気で一週間が始まりました。梅雨明けかなとも思いますが、まだ気象庁からの発表はあっていません。

私なりの梅雨明けの判断は、「アブラゼミが盛んに鳴き始めたら」です。これは、幼い頃、祖母から教えてもらったことで、以後50年以上その判断基準で梅雨明けを判断していますが、ほぼ毎年その判断は当たっています。科学は日進月歩で発達していますが、昔の人の生活の知恵も科学に負けず劣らずすごいものです。

さて、未来にはばたく子どもたちは、今学校でいろんなことを学んでいます。特に小学校では、生涯の学びの基礎となるものを身に付けていきます。



【ノートの整理】

左の写真は4年生の社会科の学習の様子です。

先生が黒板に書いた内容を書き写すだけでなく、自分が調べた内容をしっかりと付け加えてノートづくりをしています。これは、将来どんな仕事を選んだとしても役立つ学習の仕方です。



【あいさつの習慣】

環境が子どもに与える影響は大きいと言われます。子どもたちが教室に入る前に立ち止まってあいさつができるよう工夫された学級です。

毎日の地道な取組が良き習慣を創ります。

このように学校では、先生たちが子どもたちに良き習慣を身に付け、将来役立つであろう力を育てようと一生懸命頑張っています。登校から下校までの全てが学びの時間です。

学校はあくまでも学習の場、訓練の場ですので、身に付けたことが学校外で実践できないと意味がありません。放課後や土日は、子どもたちは地域や家庭で過ごします。そこには、学校の先生たちの力は及びませんので、保護者や地域の方々の出番です。

子どもたちが学校で身に付けた力を十分発揮できるよう、学校・家庭・地域で共通の目標を持って取り組んでいけたらと思います。

「第二小学校ホームページで情報提供」

第二小学校では、様々な情報をご家庭や地域に提供しています。

このうち、緊急性が高いものについては「安心安全メール」で情報を発信します。

緊急性がないもので、学校としての基本的な考え方や出来事の紹介は、学校だよりや各学級・学年から出される「通信等」で行います。

「ホームページ」は、端末さえあれば、いつでもどこでもみることができるという利点がありますので、二小のホームページにはできるだけ先の予定を早めに掲載したいと思います。

次月の予定は、前月の20日ころ職員会議で決定後掲載します。

給食の献立もホームページで確認できますので、夕食のメニューを決める際、参考にしてください。



【霊丘コソコソ噂話】

二小の第3棟、1年1組横の小部屋には、2匹のガンバをモチーフにした山車が眠っています。かつては、島原不知火祭りで育友会の方々とともに子どもたちがこの山車を曳き、要所所で踊りを披露したものです。現在、不知火パレードはやっていませんが懐かしい思い出です。ちなみに二小の大場先生。中学生時、不知火祭りで天草四郎役を務めています。凜々しい!

